



もうねるじかん。

ぼくは おつきさまに 「おやすみ。」

といおうとしたんだ。

そらを見あげてみると…… あれれ??

おつきさまが ないてる!

「おつきさま~~!どうしたの?」

すると おつきさまは

「なんだか くちのなかが いたいんだ……。」

おつきさまは むしばに
なっていたのです。
「たいへん!おつきさま
まってね!!」

ぼくはまず いちばんおおきな
タービンと まほうのライト。



まほうのライト

タービン

コップ ハンカチを
リュックにいれました。
そして ハブラシも。

さあしゅっぱつだ!!
とくべつふうせんロケットに
のって うちゅうへ!





とくべつふうせんロケットは
ぐんぐん そらをのぼって
ぼくは やがて キラキラひかる うちゅうへ。
「うわー—きれい!!」
ぼくは はじめてみる ちきゅうに
かんとどうしたんだ。
なんて きれいなんだろう!!

さあ つきまで あとすこし。





とうちゃくして さっそく
ぼくは おつきさまの くちのなかを
しらべたんだ。

でも おつきさまは 「こわいよ…。」
と くちを なかなか あけてくれません。



「だいじょうぶ。こわくないよ。おおきな
おくちじゃなきゃ むしばが みつけられないんだ。」
おつきさまは がんばって くちを おおきく あけました。



よし! ちりょう かいしだ!!

リュックから タービンをとりだして

むしばを ガリガリガリ……。

シャワーをかけて くちのなかを あらって…。

それから むしばに

ならないように くすりを

ぬって まほうのライトを あてた。

13

だいせいこう!

「むしばは もうぜんぶ なくなったよ!」

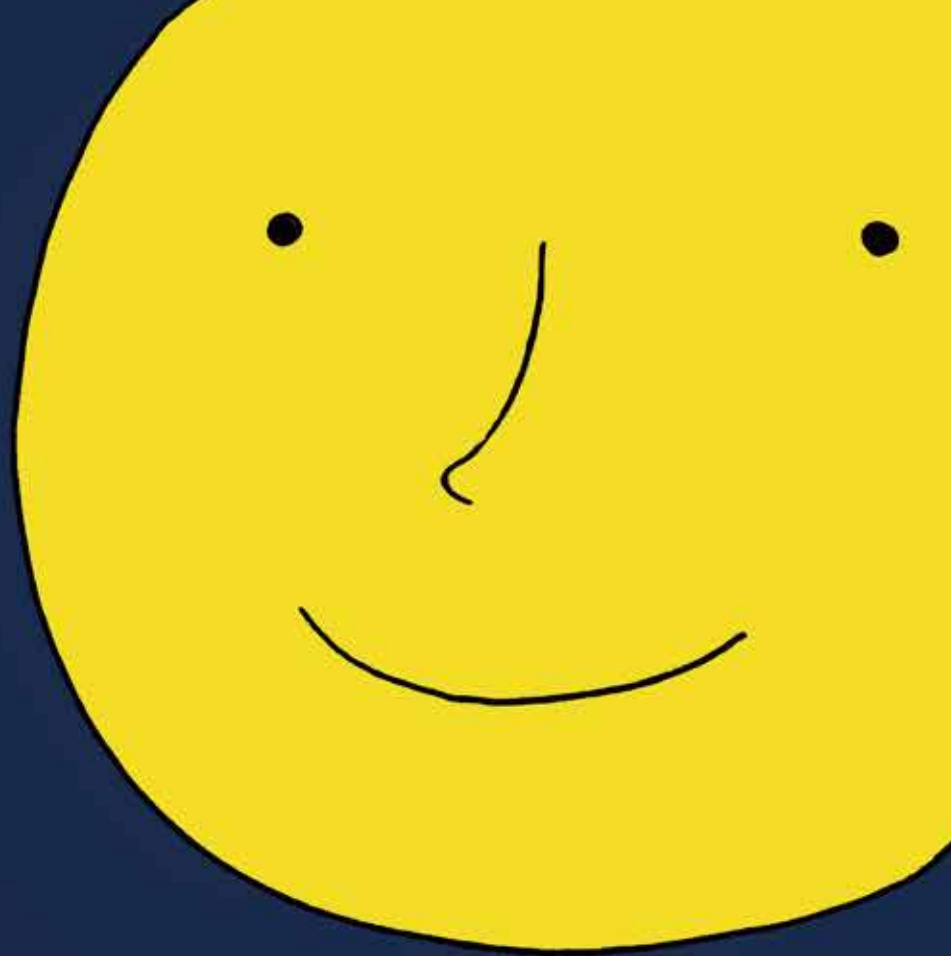
「もう?」

おつきさまは びっくり。

「さいごに ふっそで グチュグチュ するんだよ。

また むしばに ならないようにね!」

14



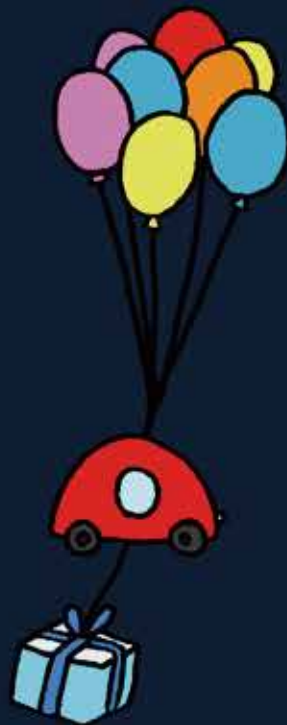


おつきさまは いつもの ニコニコえがおに。
ぼくは すこしだけ はみがみの しかたを
おしえて あげたんだ。

それと ぼくは チョコレートが だいすきなのに
むしばに なったことがない っことも。

ぼくは おつきさまに むしばにならない
ひみつの チョコレートを プレゼント した。





さあ もうすぐ あさだ。

おうちに かえらなくちゃ。

「むしばを なおしてくれてありがとう!」

と おつきさまは ふしぎな はこを くれたんだ。

18

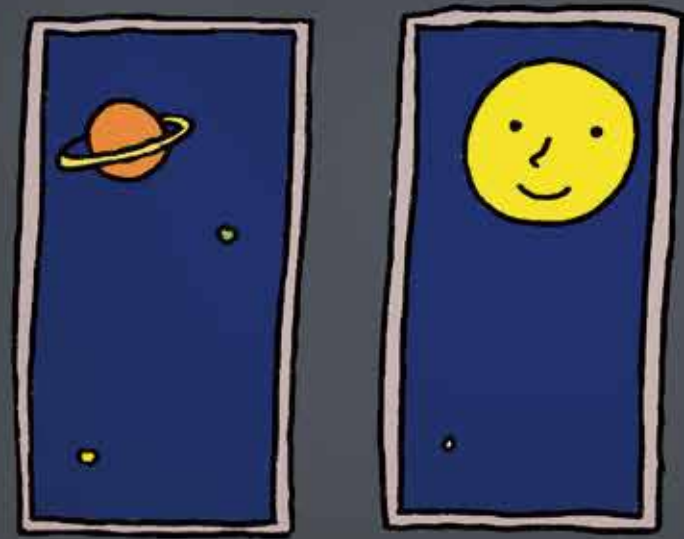


ぶじに おうちに とうちやく。

あさまですこし ねよう……。

もちろん はみがきして

ふっそで グチュグチュしてからね!



19

20

おやすみなさい。